

新型コロナウイルス感染対策について

長崎県バスケットボール協会U12部会

1. 参加者について

- ・参加チームの選手、指導者、保護者、チーム関係者のみが会場に入場することができる。
- ・1日目、2日目の参加人数は上記の合計で1チーム35名までとする。この制限は会場内の人数を一定数にすることを目的としているため、チーム内で観戦者が入れ替わることは構わない。しかし、会場に入る者は全員、検温表に記載されていること。なお、登録している選手等については、怪我や病気などの特別な場合を除いては、変更は認められない。変更がある場合は、1日目の朝から、その旨をコート主任に伝えること。
- ・当日、37.5度以上の発熱がある場合は参加を自粛する。
- ・当日前2週間以内に37.5℃以上の発熱があっても、医者診断で可であれば参加することができる。
- ・試合中、コート上に出ている選手、審判以外は、基本マスクを着用する。
(選手はベンチではマスクを着用。審判もホイッスルカバーやレフェリーマスクを着用する)
- ・観戦時は、隣や前後の人との距離を確保する。
- ・こまめな手洗い、うがいとアルコール等による手指消毒をする。
- ・当日の朝に受付で検温表を提出する。検温表には当日参加するチーム関係者の氏名と体温を記入する。1日目、2日目ごとに作成する。
- ・大会当日の2週間前(令和3年7月9日)から各チームの参加者(選手、指導者、保護者、関係者)は全員、長崎県健康管理チャットサービス(BSK-CHAT)に入力すること。また大会中も継続して入力すること(※別紙参照)。

2. 会場について

- ・チーム待機場所は指定されたところを使用する(外もあり得る)。帰る際は各チームで消毒する。
- ・チーム応援場所は観戦席前方に確保する(会場によっては確保できない所あり)。自チームの試合の時のみ使用し、終わったらその都度消毒をして、次のチームと入れ替わる。
- ・フロアと観覧席の行き来は、試合をするチームの選手、指導者、ベンチに入る保護者のみ可。その他の人は不可。
- ・開会式や指導者会は行わない。会場内の密を防ぐため、チームは試合に合わせあまり早く来すぎないように注意して来場する。また、負けたチームはTOなどが済んだら速やかに帰る。

3. 試合について

- ・選手は試合開始と終了時の握手はしない。試合後に相手チームのベンチへの挨拶も行かない。
- ・前後半でボールを交換し、オフィシャルのチームがボールの消毒を行う。
- ・クォーターごとに試合に出る選手の手指の消毒を行う。
- ・試合終了後には各チーム、使用したベンチの消毒を行う。

4. その他

- ・消毒関係の備品は、各チームで用意する。
- ・今後の感染状況によっては対策の内容を変更する可能性がある。

